

平和構築における国連の役割

— UNAMA を例に 国連アフガニスタン支援ミッション

事前
登録制

2022年 11月18日(金)

18:00~19:30

会場: 恒心館KS206教室 (開場17:40)
オンライン(ZOOM)

申し込みURL

<https://forms.gle/DRs45KHxgxzVTkAn8>



参加をご希望の方は、11月17日(木)17:00までに、以下のリンク先からお申込み下さい。
締め切り後、ZOOMのミーティングルームのURLをメールにて送付致します。

- ・司会 嶋田 晴行(立命館大学国際関係研究科研究科長/教授)
- ・講演 山本 忠通(元国連事務総長特別代表)
- ・コメント 石川 幸子(立命館大学国際関係学部教授)
- ・質疑応答

主催 立命館大学国際地域研究所

共催 立命館大学国際関係学部・大学院国際関係研究科

協力 国際開発学会京滋支部 / 科研費「米国の対アフガニスタン政策の失敗の
要因とアフガニスタンの今後」(課題番号:22K01385)

【お問合せ】 立命館大学国際地域研究所 kokuchi@st.ritsumeai.ac.jp



山本 忠通氏(元国連事務総長特別代表)

【概要】

国連は過去20年以上にわたり世界中で平和構築のための支援を行ってきました。今回は国連アフガニスタン支援ミッション(United Nations Assistance Mission in Afghanistan: UNAMA)の代表を日本人として唯一務められた山本忠通(ただみち)元国連事務総長特別代表をお招きし、国連の平和構築事業の概要、さらにアフガニスタンの安定化のために国連が果たした役割とその成果および今後の課題についてお話をいただきます。